

中国 5 県休眠預金等活用事業 2021

公 募 結 果

■ 概要

選考結果	採択
団体名	ワークアット株式会社
代表者名	林 郁枝
申請事業名 主題	縁結びの場から生まれる『地域や世代を越えた融合による新たなビジネス創出』
申請事業名 副題	「関係人口を巻き込んだ地域課題解決」と「地域人材育成」
エリア／テーマ	【島根県】 IT を活用した地域活性化や課題解決の仕組みや拠点づくり
解決すべき社会課題	JANPIA の 7 テーマのうち該当するものを残し、他は消してください。 ③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援 ⑥ 地域の働く場づくりの支援
申請事業の概要	<p>地域の人口減少や高齢化により、働き手(特に若者)の県外流出や地域づくりの担い手不足という課題に直面しています。働き手を流出させないための人材育成や、関係人口等の外部人材活用による循環型ビジネスモデルを構築することを目的に、「つながる」「ひろがる」「はじまる」の3つの視点をもって後述する各種活動に取り組みます。</p> <p>島根県松江市の松江ニューアーバンホテル(浅利観光株式会社)に地域づくりを目指す新たな拠点コワーキングスペース『enun(縁雲)』(以下『enun』)が2022年7月にオープン予定です。『enun』のコンセプトは、「縁がつながって、雲のように自由にあつまり、あたらしいことに出会える場所。いろいろな技能や知識をもった人との出会いを起点に、お互いに情報をシェアし、あたらしい経験を育てている。そんな場所から多様な地域の人々が繋がって、コラボレーションや新しいビジネスが生まれるワーキングスペース」です。レンタルオフィス・コワーキングスペース・ライブ配信スタジオなどが整備された『enun』は、地域の学生や社会人、また県外からの旅行者やワーケーション参加者からコミュニティが生まれ、あらゆる世代や地域を越えた新たな出会い(つながる)により、“学びの場所”として更にコミュニティが広がり(ひろがる)、地域に関わる関係人口が融合し、“参加型地域課題解決プロジェクト”により新しいビジネスが生まれる(はじまる)地域づくりを目指します。</p> <p>ワークアット株式会社はこれらの地域づくりと施設コンセプトを実現するためのコミュニティ運営やプログラム企画運営などの事業化を目指します。</p>

事業実施地域	1～2年は鳥根県松江市を中心に 3年目は他地域への展開を想定
申請事業期間	(開始月)2022年5月～(完了月)2025年2月
申請助成額	21,000,000円 【内訳】直接事業費 17,000,000円、管理的経費 3,000,000円、評価関連経費 1,000,000円

■ 審査コメント

- ✓ コミュニティづくり、人材育成プログラムの中から、参加型地域課題解決プロジェクトの主体者を発掘するまでのプロセスが明確であり、またその主体者のプロジェクトを支える仕組みが構築されているため、プロジェクト成功に向けたサポート体制が素晴らしい。
- ✓ 単にコワーキングスペースの利用者を増やすための施策に留まらず、志ある若者の呼び込みと新たなビジネスの創出を期待したい。
- ✓ ITをベースにした拠点が整備でき、オンラインでも仮想空間におけるコミュニティが形成でき、参加者間における情報交流により、次へ展開へのつながりが期待される。
- ✓ システムが稼働した際には、全国からの関わり生まれることがイメージでき、新しいチャレンジとして良い。
- ✓ しっかりとメンバー内で議論が積み上げられた事業だと伺える。
- ✓ コミュニティ形成のためのイベントも皮切りとして重要となると考えられるが、具体的内容がわかりにくい。
- ✓ プログラムマネージャーやコミュニティマネージャーの企画力と企画内容によると考えられるが現時点で具体的な内容がわからない。
- ✓ 参加型地域課題解決プロジェクトについては機能すれば有効であると考えられるが、責任と成果が伴うものであり、プロジェクトマネジメントが要となるが、だれがマネジメントするのか契約前に確認が必要である。
- ✓ 直接事業費にある運営マーケティング、プログラム教材開発、システム開発が具体的に何なのか不明瞭。また、業期間終了後、どのように収入源を確保し、継続させていくか不明瞭である。